

# ETロボコン2023 キックオフミーティング (オリエンテーション)

2023年5月

ETロボコン実行委員会

**17:00から開始します**





**櫻井 隆**  
サクライ タカシ

**株式会社 アフレル**

■ **課外活動**

ETロボコン本部実行委員会 運営委員長  
早稲田大学GCS機構 招聘研究員

■ **経歴**

公官庁向けのシステム開発  
教育サービス企画・実施

## ● 質疑応答

Q&Aにて随時  
受付ております  
(挙手によるマイクでも可)

**参加されている  
みなさんに質問  
(投票をお願いします)**

## ■ アジェンダ

1. チームの活動方針
2. チーム開発・活動のポイント
3. チーム戦略
4. チーム構成
5. スケジュール確認・計画・実行
6. 質疑応答

- ✓ **競技・審査規約やシミュレータ、環境構築に関する質問、お問い合わせについては、Stockにてお願いします**

# ①コミュニティツール Stockについて

# ルール

参加者の「良識」の元、運営します



事細かくルール化はしていません  
一般的な良識のもと積極的に活用しましょう

※良識を欠くような投稿が目立つ場合は、運用の見直しが発生します



# ルール

使い勝手はいいです



- 表示名は「(チーム名)\_氏名」に
- ノートは、誰でも編集できます
- ノートに対するリアクションはメッセージで
- リアクションしましょう (質問→回答→お礼)

# ①チームの活動方針

# 3つのポイント

## 人財育成×VPM



**Vision**  
組織とヒト  
共に成長

**Passion**  
内発的な  
動機つけ

**Mission**  
一人前の  
エンジニア

# 3つのポイント

〇〇チーム×VPM



**Vision**  
全員で  
スキルアップ

**Passion**  
会社・学校の  
人材育成の  
風穴を開ける

**Mission**  
CS大会  
出場

# ②チーム開発・活動の ポイント

# チームルール

自分たちでコミュニケーションしやすく



- ニックネームで呼び合う
- メッセージ確認したら、リアクションする
- 時間を守る(連絡はしっかりする)

# 言葉の定義

## 共通の認識として理解しておく

「スタート」の定義は？

### 3.6. スタート

スタートは、スタート操作後に**走行体の一部**が矢印の示す方向でスタート/ゴールラインを通過することで「スタート」が成立する。

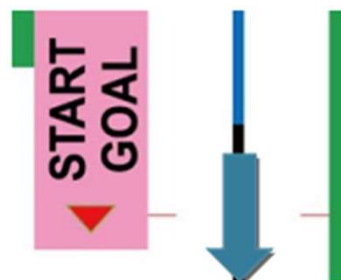


図 3-8 スタート/ゴールラインの通過 (Lコースの例)

競技規約  
サンプルです

走行体の一部が矢印の示す方向でスタート/ゴールラインを通過することで「スタート」が成立する

# 言葉の定義

## 共通の認識として理解しておく



### 3.8. 中間ゲート通過

中間ゲートの通過は、**走行体全体**が矢印の示す方向（図 3-10）で中間ゲートのゲートラインを通過することで、「中間ゲート通過」が成立する。ただし、通過する際に該当ゲートの両端にあるボールと接触した場合は「中間ゲート不通過」と判定する。

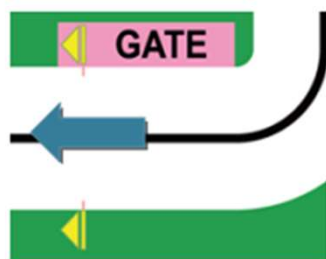


図 3-10 中間ゲートの通過（Lコースの例）

競技規約  
サンプルです

「中間ゲート通過」の  
定義は？

走行体全体が矢印の示す  
方向で中間のゲートラインを  
通過することで「中間ゲート  
通過」が成立する



# ③チーム戦略

# 目標設定

「目的」に応じて  
具体的な「目標」を設定



- 走行タイムは、「XX.XX」
- 難所は、〇〇と▲▲をクリアする
- モデルの評価は、「Y」  
※どれくらいの記載レベルだと「Y評価」か？



**攻める**

走行タイム24秒  
難所全クリア



**安全**

走行タイム28秒  
難所は〇〇クリア

# ④チーム構成

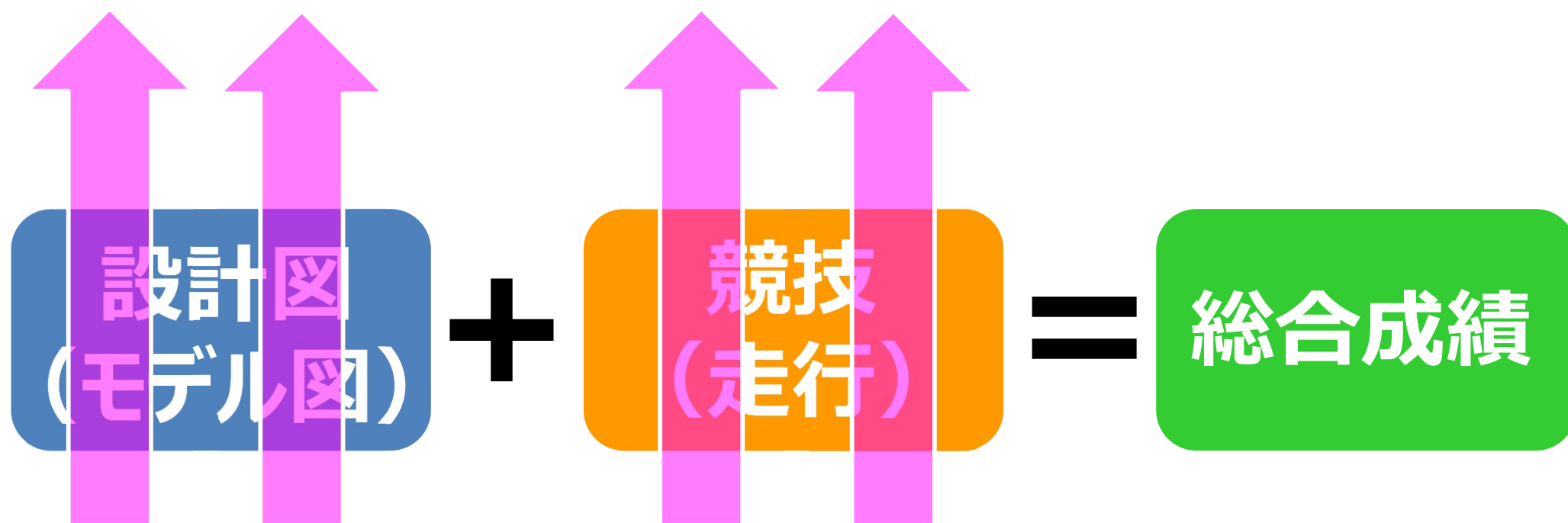
# おすすめ人数

全クラス共通で 6 人 (サクライ調べ)



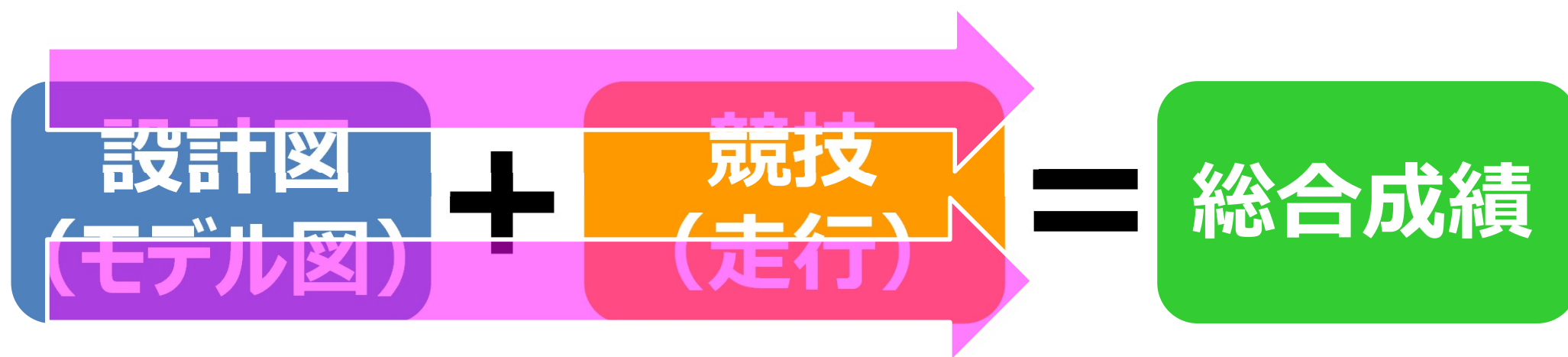
どのようなチーム編成にするか？は  
チームの目的により、異なります

# ETロボコンの評価



役割分担タイプ<sup>○</sup> (設計・プログラミング)

# ETロボコンの評価



機能分担タイプ<sup>o</sup> (通常走行機能・難所機能)

# テクニカル以外も

## マネージメント・規約担当が重要



### ➤ マネージメント

スケジュール把握(いつ、だれ、何を、どうする)

### ➤ 規約

競技・審査規約(経路探索、審査評価対象)



テクニカル以外も

事務局、所属内コミュ立ち上げ



所属団体が一体となった活動がGood  
(広報部と連携など)

# ⑤スケジュール 確認・計画・実行

# 年間スケジュール

